



アドビシステムズ株式会社  
141-0032 品川区大崎 1-11-2  
ゲートシティ大崎イーストタワー 19F

## アドビシステムズ社、Adobe Digital Publishing Suite の 日本での提供を開始

### インタラクティブな閲覧体験を実現する電子出版サービスを 日本で本格展開

【2011年9月15日】

アドビシステムズ株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：クレイグ ティーゲル、以下アドビシステムズ）は、本日、電子書籍・デジタルマガジン制作用のホスティングソリューションである Adobe® Digital Publishing Suite の提供が、日本で開始されたことを発表しました。

今回、日本での提供を開始したのは、Adobe Digital Publishing Suite の機能をそのまま利用できる標準的なエディションである Adobe Digital Publishing Suite プロフェッショナル版で、日本の出版社や企業は動画や音声などを加えたインタラクティブ性の高いデジタルマガジンの制作や、自社ブランドのアプリケーションの提供を簡単に、そして迅速に行うことができます。

Adobe Digital Publishing Suite は、ホスティングサービスとビューワー技術で構成される電子出版向けのソリューションです。Adobe InDesign® CS5.5 / CS5 と緊密に統合されているので、使い勝手もよく、出版社に代表されるメディア企業や各種印刷物を手がける一般企業は、InDesign でデザインしたコンテンツに、さまざまなインタラクティブ機能を追加し、これまでにない新しい閲覧体験を読者に提供し、競争力の高いデジタルコンテンツの提供ができるようになります。制作も紙媒体と並行したフローでおこなえるので、効率的に多種多様な端末向けにデジタルコンテンツの提供が可能です。

Adobe Digital Publishing Suite では、紙媒体では実現できないインタラクティブなデジタル広告の展開が可能となることから、広告出向効果の向上も期待できます。高機能なオンライン解析が標準機能として組み込まれているため、ユーザーの閲覧体験を自動的に収集、解析し、効果測定し、デジタルコンテンツや広告の最適化により収益化の向上を常に検証し、改善できます。販売モデルも柔軟な設定になっているので、出版社や企業は、iTunes AppStore や Android MarketPlace での単体アプリとしての販売、定期刊行物の号別の販売、定期購読への対応など個々のニーズにあわせて購入できます。

Adobe Digital Publishing Suite は、2010年10月に発表されてから、既に世界各国 600 以上のタイトルが、この最新ソリューションを使って発行されています。

Adobe Digital Publishing Suite は、以下のツールで構成されています。

・ Content Viewer：コンテンツ閲覧用ビューワー

Apple iPad 用、Android™用、BlackBerry PlayBook 用およびデスクトップ用の Content Viewer。Content Viewer は、iPad、BlackBerry PlayBook、Samsung Galaxy Tab、Motorola Xoom、今後登場してくる他の Android 機器など、さまざまなタブレット機器に対応。

出版社や企業は、自社ブランドを冠した Content Viewer を作成し、自社の刊行物として、統一感のある外観と操作性による閲覧体験を読者に提供可能に。

・ Folio Producer Service：ファイル作成サービス

インタラクティブ機能を追加した Folio ファイルを共有・管理したり、タブレット機器向けに発行するサービス。Folio ファイルをホスティングサービスにアップロードする操作は InDesign CS5.5 / CS5 上から直接実行可能。ホスティングサービス上では、コンテンツの編成と並べ替え、Folio や記事へのメタデータ追加、完成した Folio ファイルの直感的なプレビューも可能。Folio Producer Service は、PDF と HTML5 を含む各種のファイル形式をサポート。

・ Distribution Service：配信サービス

デジタルコンテンツを安全に保管およびホスティングし、主要なタブレット機器に配信して、幅広い読者に届けるサービス。提供するコンテンツへのメタデータの追加や、アーカイブ情報の管理も Digital Publishing Suite のダッシュボードから実行可能。

・ e-Commerce Service：支払い・販売サービス

単一 Folio、複数 Folio、購読コンテンツのいずれも、出版社の Web サイトでの直接販売・配布と、Apple App Store、Android Market、BlackBerry App World など主要なモバイルマーケットプレイス経由での販売・配布に対応する柔軟性に優れた支払いおよび販売モデル。印刷版とデジタル版のバンドル販売による付加価値の高い販促プログラムの作成や、タブレット機器にインストールされた雑誌アプリケーションからのコンテンツの直接購入も可能。

・ Analytics Service：解析サービス

標準機能として組み込まれた Adobe SiteCatalyst®, powered by Omniture® による高機能のオンライン解析ソリューションが、コンテンツを閲覧したユーザーの体験を収集。ユーザーの閲覧体験の確認を、コンテンツの最適化に活用し、広告主に閲覧状況をフィードバックによる、広告収益を拡大が可能。

プレリリース版を使い、世界最大級のレコーディングスタジオを紹介する「Sony Music Studios Tokyo Guidebook」をリリースした、株式会社ソニー・ミュージックコミュニケーションズのソリューションオフィス部長である前田 義治氏は、「ベースアプリの InDesign はこれまでも多くの仕事で使い、デザインをこなしていることから、Adobe Digital Publishing Suite も違和感なく、スムーズに使うことができました。また機能面で Android への書き出しも注目しています。今後はアーティストの写真集や、商品カタログ等の各種制作物に Adobe Digital Publishing Suite を活用していく予定です」と述べています。

株式会社講談社 FRaU 編集長の関 龍彦氏は、「FRaU 特別編集『妊活スタートブック』にて活用した、Adobe Digital Publishing Suite を採用することで、紙をスキャンしたような簡易的なものではなく、デジタルならではの動画や Web との連携をはじめ、個人個人のチェックリストを採点する誌面も作りました。今後も Adobe Digital Publishing Suite が持つ様々な機能を駆使しながら、読者の満足度を得られるデジタルマガジン作りに挑戦していきます」と述べています。

日本の電子出版市場は、電子出版サービスの市場規模は、2010 年度の 640 億円から、2015 年には 3501 億円にまで拡大すると予測されています。電子書籍端末の市場規模も 2010 年

の 113 万台から 2015 年には 693 万台に、電子書籍端末の利用者も 2010 年度末の 113 万人から、2015 年末には 1,696 万人に伸びると予測されています（株式会社MM総研調べ）。今回の Adobe Digital Publishing Suite の日本での提供開始により、アドビ システムズは日本のデジタルコンテンツ市場でのプレゼンスを高めると同時に、デジタル化への対応という変化のさなかにある出版社や企業が新しい閲覧体験で読者を獲得し、市場競争力を高めることを支援していきます。

製品に関する詳細な情報は以下の URL をご参照ください。

< <http://www.adobe.com/jp/products/digitalpublishingsuite/> >

### 価格と提供について

プロフェッショナル版の価格は、プラットフォーム、サービス費用で構成されます。プラットフォーム利用費は InDesign 向けデジタルパブリッシング拡張、雑誌販売、ユーザー管理、複数プラットフォームに向けたアプリケーションの費用などです。サービス費用は複数プラットフォーム、複数端末に向けた雑誌の販売、購読の仕組みを提供するためのものです。

#### ■参考価格（税抜き）

・プラットフォーム利用費：年間 60 万円（5 万円/月）

・サービス費用（年間発行予定部数）

25,000 ダウンロードまで	625,000 円
250,000 ダウンロードまで	4,250,000 円
500,000 ダウンロードまで	7,000,000 円

- ・プラットフォーム費用／サービス費用は年間契約。費用は出版社が発行するすべての雑誌／媒体に課金（タイトルごとの課金ではありません）
- ・単一 Folio の配信にはサービス費用はかかりません。
- ・ Adobe SiteCatalyst のアカウント費用は含みません。SiteCatalyst の費用は別途必要。標準的なレポート機能はプロフェッショナル版の費用に含まれます。
- ・年間発行予定ダウンロード数の費用は、実際の 1 年間の発行部数が下回った場合でも払い戻しはいたしません。
- ・年間発行ダウンロード数が予定ダウンロード数を上回った場合は、別途ご精算いただくか、追加サービス費用をご購入いただけます。

#### ■提供

Adobe Digital Publishing Suite は、DPS リセラーから購入いただけます。DPS リセラーについてはこちら <<http://www.adobe.com/jp/products/digitalpublishingsuite/partners.html>> でご確認ください。また、アドビシステムズへの購入についてのお問い合わせは、電子メールアドレスにて <[dpsales@adobe.com](mailto:dpsales@adobe.com)> にご相談ください。

アドビ システムズ社について

アドビ システムズ社は、世界を動かすデジタル体験を提供します。アドビ システムズ 株式会社はその日本法人です。同社に関する詳細な情報は、Web サイトに掲載されています。

Adobe, the Adobe logo, Creative Suite and InDesign are either registered trademarks or trademarks of Adobe Systems Incorporated in the United States and/or other countries. All other trademarks are the property of their respective owners.

© 2011 Adobe Systems Incorporated. All rights reserved.